

2020.1.25
中央エリア第2回

未来デザインワークショップ

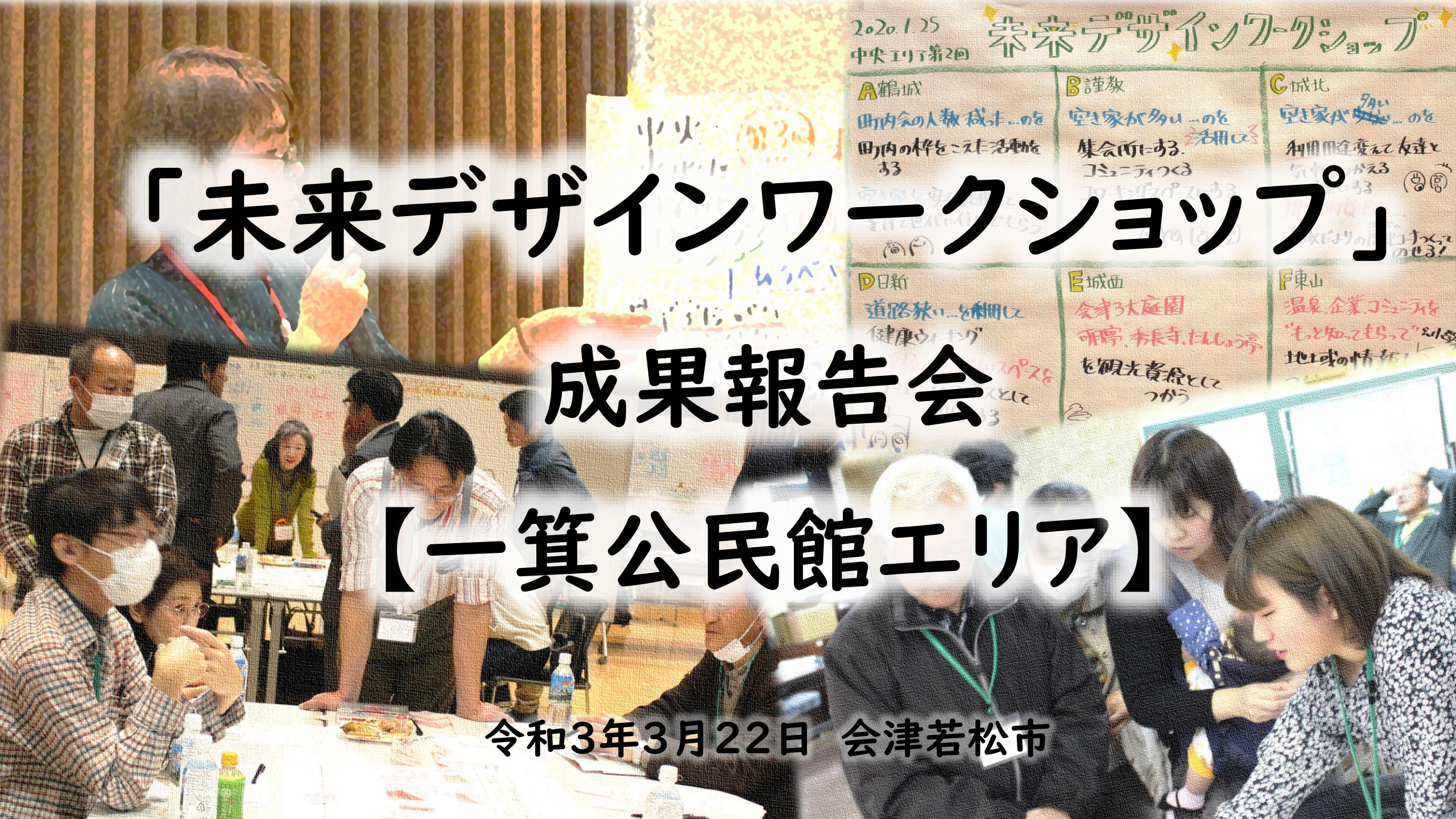
<p>A 鶴城 町内会の人数減...のを 町内の枠をこえて活動 をおこす</p>	<p>B 謹教 空き家が多い...のを 集会所にある... コミュニティつくる</p>	<p>C 城北 空き家代... 利用用途変えて友達 が来る</p>
<p>D 日新 道路狭い...を 健康ウイング</p>	<p>E 城西 今年3大庭園 町内、市長寺、北の町 を観光資源として つくる</p>	<p>F 東山 温泉企業コミュニティ "も、と、知、ら、せ、"と 地域の情熱</p>

「未来デザインワークショップ」

成果報告会

【一箕公民館エリア】

令和3年3月22日 会津若松市



はじめに

1. 取組の経過と目的
2. 一箕地区の現状と課題（データ編）
3. 未来デザインワークショップ成果報告

はじめに

● 財務部 公共施設管理課の紹介

- ・ 平成31年4月設置
- ・ 旧建築課の営繕部門＋企画調整課の事務
- ・ 主な業務
 - ① 公共施設マネジメント
 - ② 建物系公共施設の設計、発注
各課の施設管理のサポートなど



はじめに

詳しくは別紙資料を
ご覧ください

- 「公共施設マネジメント」とは
 - ・ 市が所有又は管理する全ての公共施設等を、総合的かつ計画的に整備し、管理、有効活用すること

(要するに)

- 施設等を安全に長く使う
- 施設等を誰もが使いやすい状態に保つ
- 施設等を100%利用する（サービス向上）

限られた財源
の中で実施

1. 取組の経過と目的

1. 取組の経過と目的

- 現在、市では、公共施設マネジメントの取組として、将来のまちづくりを見据えた、施設の有効活用や再編を進めるための計画として、
「公共施設再編プラン」の策定を進めています。
- この「公共施設再編プラン」の策定にあたり、昨年度から地区ごとに地域の現状や課題、目指したい将来像、実現に向けてできる取組などについて、地域の方と一緒に考えてきました。

(参考) 「公共施設再編プラン」の概要

- 「公共施設再編プラン」とは、建物系公共施設(ハコモノ)について、次世代に過度な負担を残さないよう、用途(サービス)別及び地域別に、
10~20年後を見据え、将来の行政サービスの維持に向け サービスの組み換えや柔軟な利活用、管理運営の方法の見直し、
総量の適正化といった取組の考え方や検討の進め方、スケジュールなどを示す、まちづくりの実施計画です。
※ 5年程度で見直しを行いながら 長期的に取組を推進
(10~20年後の将来を見据えながら取組む)

1. 取組の経過と目的

● 検討の様子

多くの方が参加できるように、希望者を募り、ワークショップ形式で意見やアイデアをまとめました。



1. 取組の経過と目的

- 本日は、その成果を振り返りながら、地域活動の中心的な役割を担う皆様と一緒に、ワークショップにおける意見やアイデアの実現のために、必要となる取組や解決すべき課題などを、より具体的に掘り下げていきます。



その結果を「公共施設再編プラン」に取り入れ、今後の、「地域づくり」や「地域の施設活用」といった具体的な取組に活かしていきます。

検討の成果は、他の部署とも共有します

1. 取組の経過と目的

- 「公共施設再編プラン」により各地域で進めていく取組の例
すでに取組が行われている地区では次のような取組を進めています。
(既存の施設の使い方を見直し、地域の活動や活性化の取組へ活用)



例1：支所の会議室で公民館活動を実施（北会津地区）



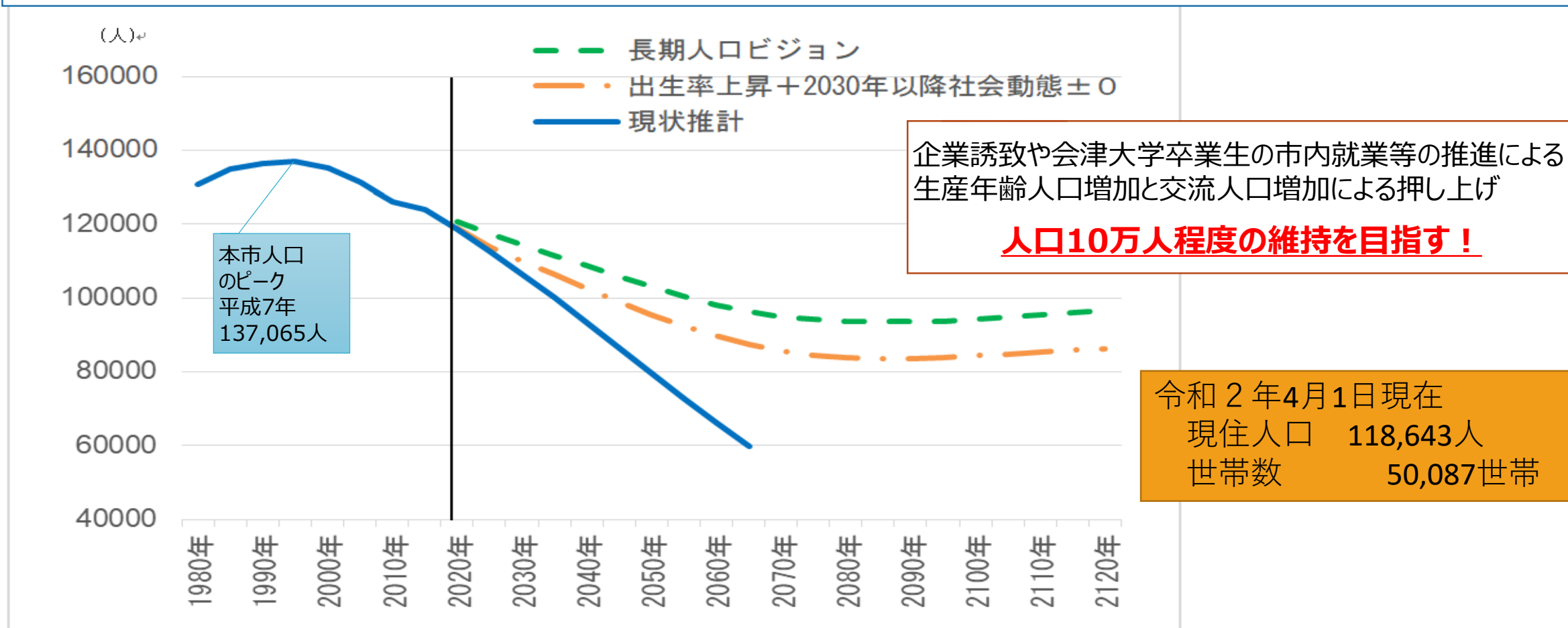
例2：公共施設（基幹集落センター）で地域の案内所を運営（湊地区）

2. 一箕地区の現状と課題 (データ編)

2-1 会津若松市の人口（将来推計と目標）

■ 今後の人口推計

今のペースで人口が減っていき、2040年には人口10万人を切り、2060年には約6万6千人まで人口が減ることが予測されています。そのときの高齢化率（65歳以上の人口割合）は46%に達し、令和2年4月の高齢化率（約31%）を大きく上回ることが想定されます。

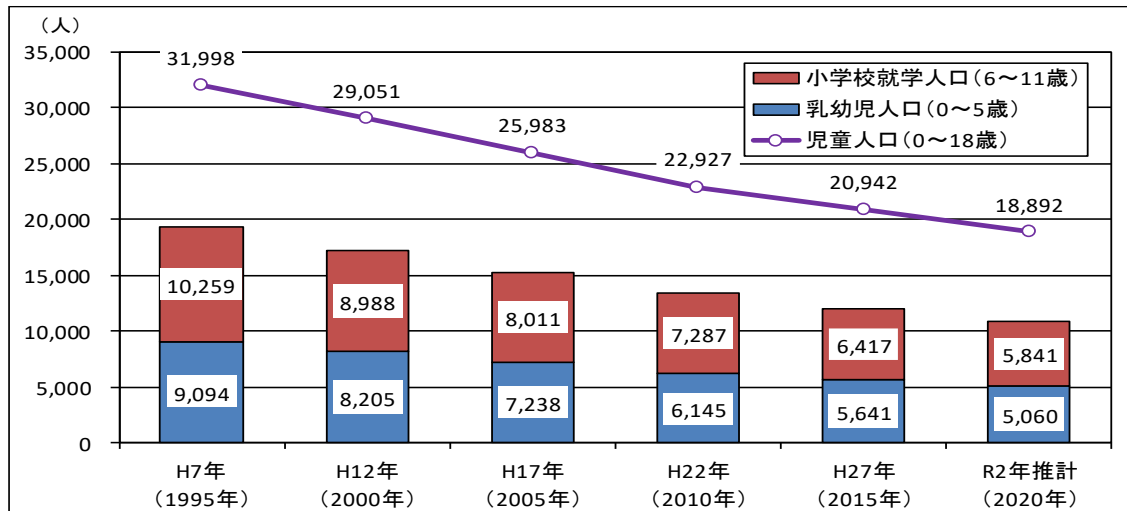


※出展：「第2期会津若松市 まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」

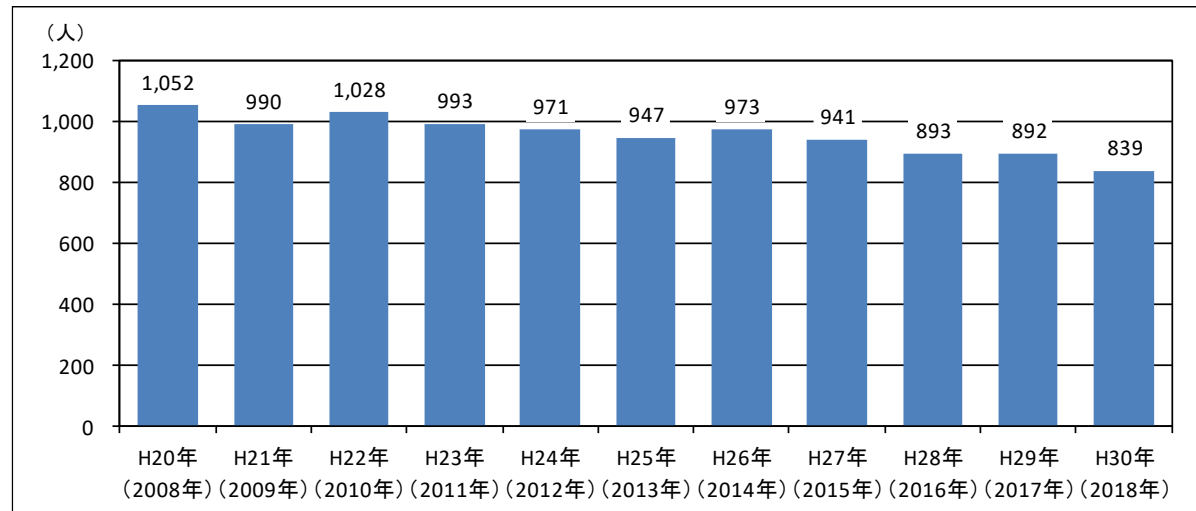
2-2 会津若松市の人口（子どもの状況）

出生数は減少傾向であり、子どもの人口（0～18歳）も徐々に減少しています。

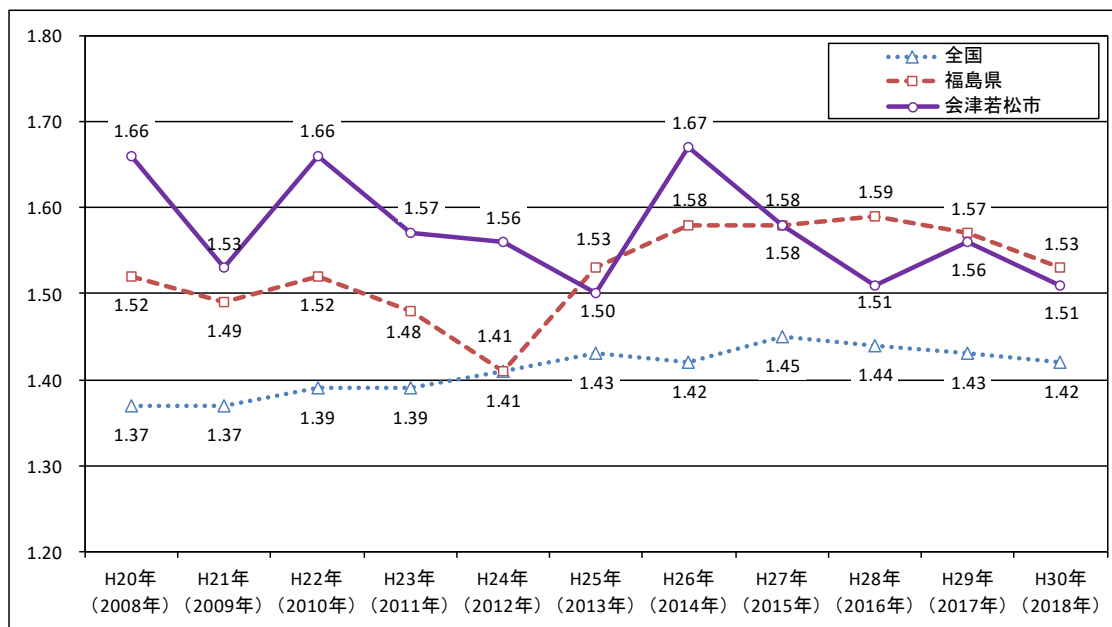
このまま減少が続くと、地域の活力が失われ、子育てを支援する地域コミュニティの維持も厳しい状況となることが懸念されます。



子どもの人口（0～18歳）の推移

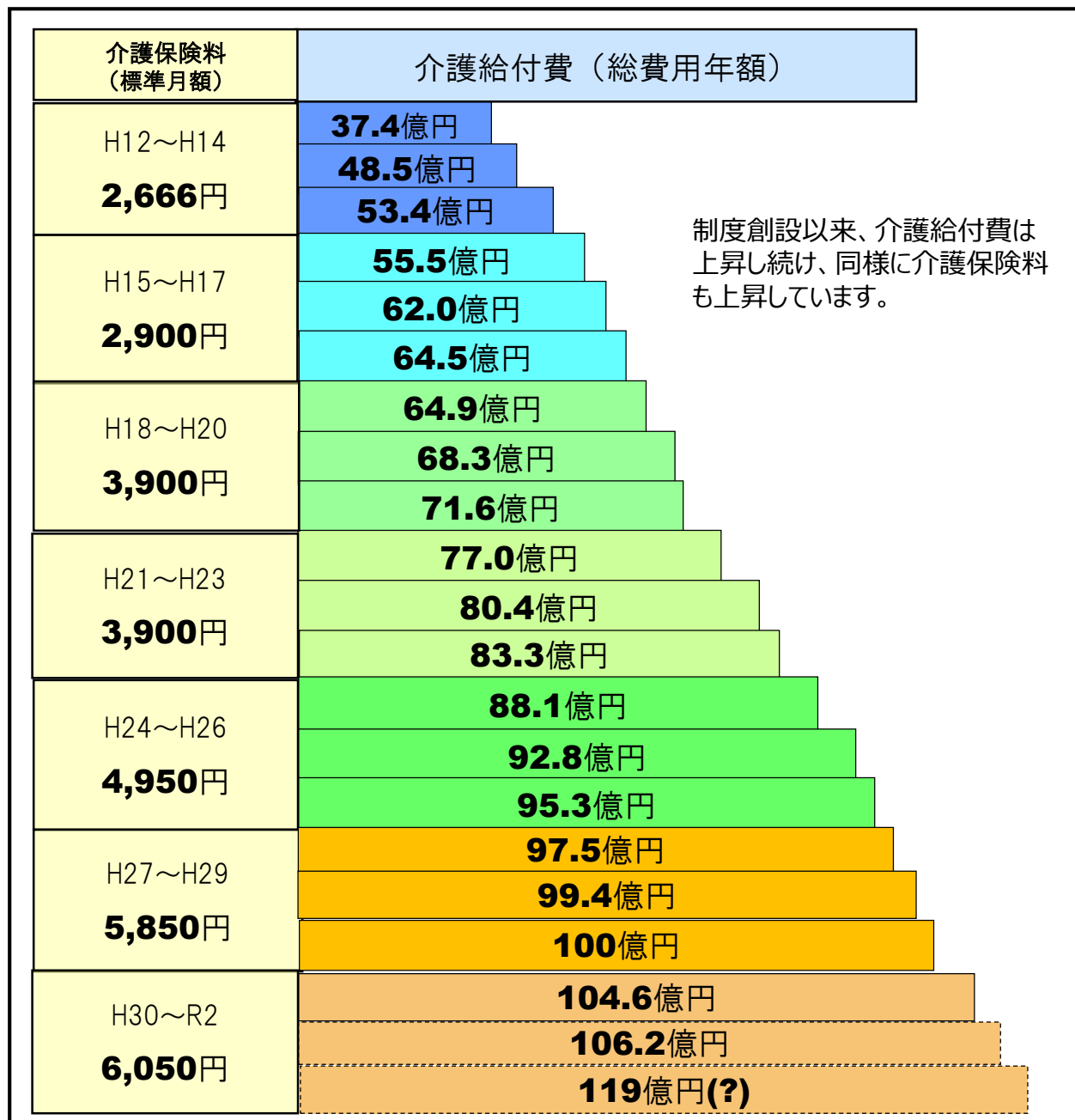
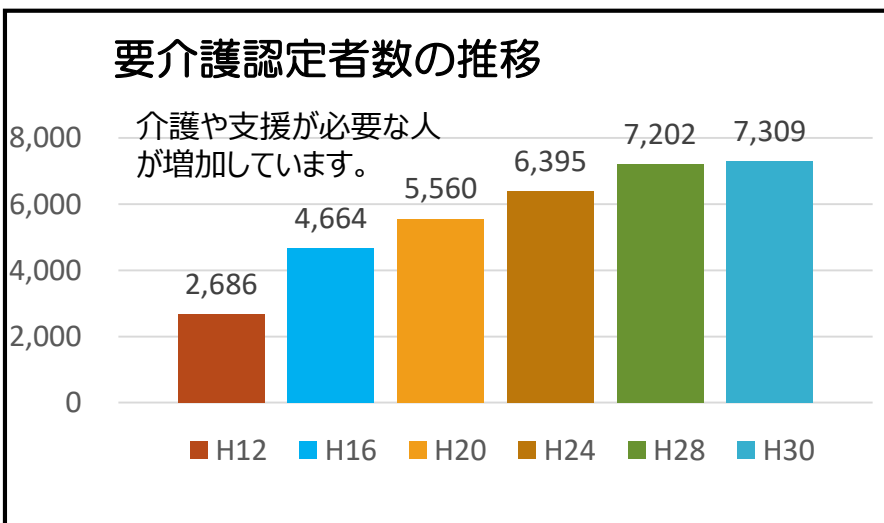
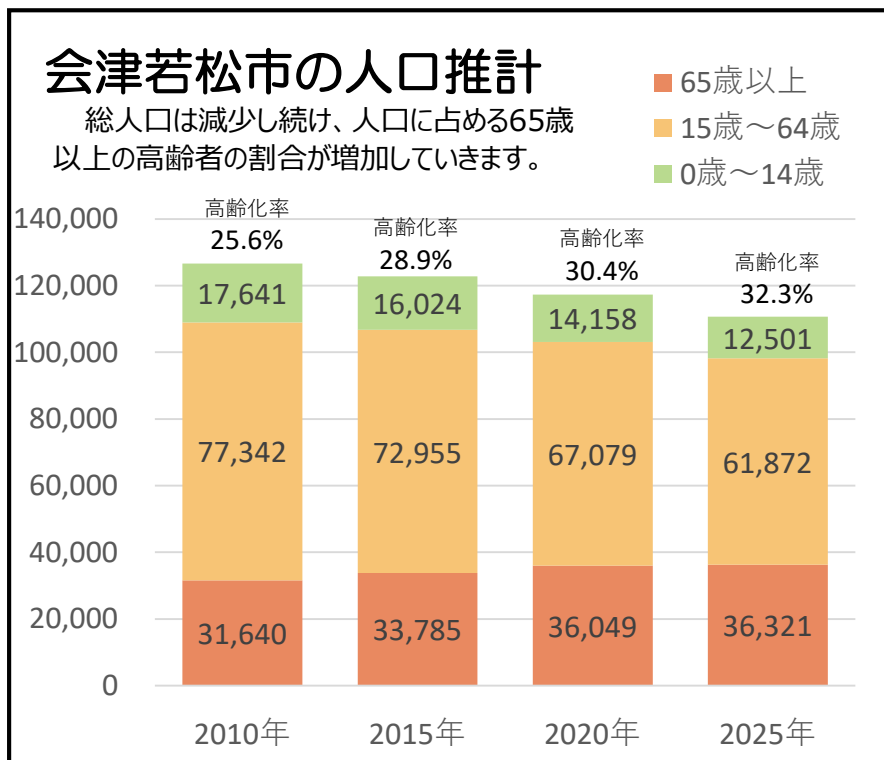


出生数の推移

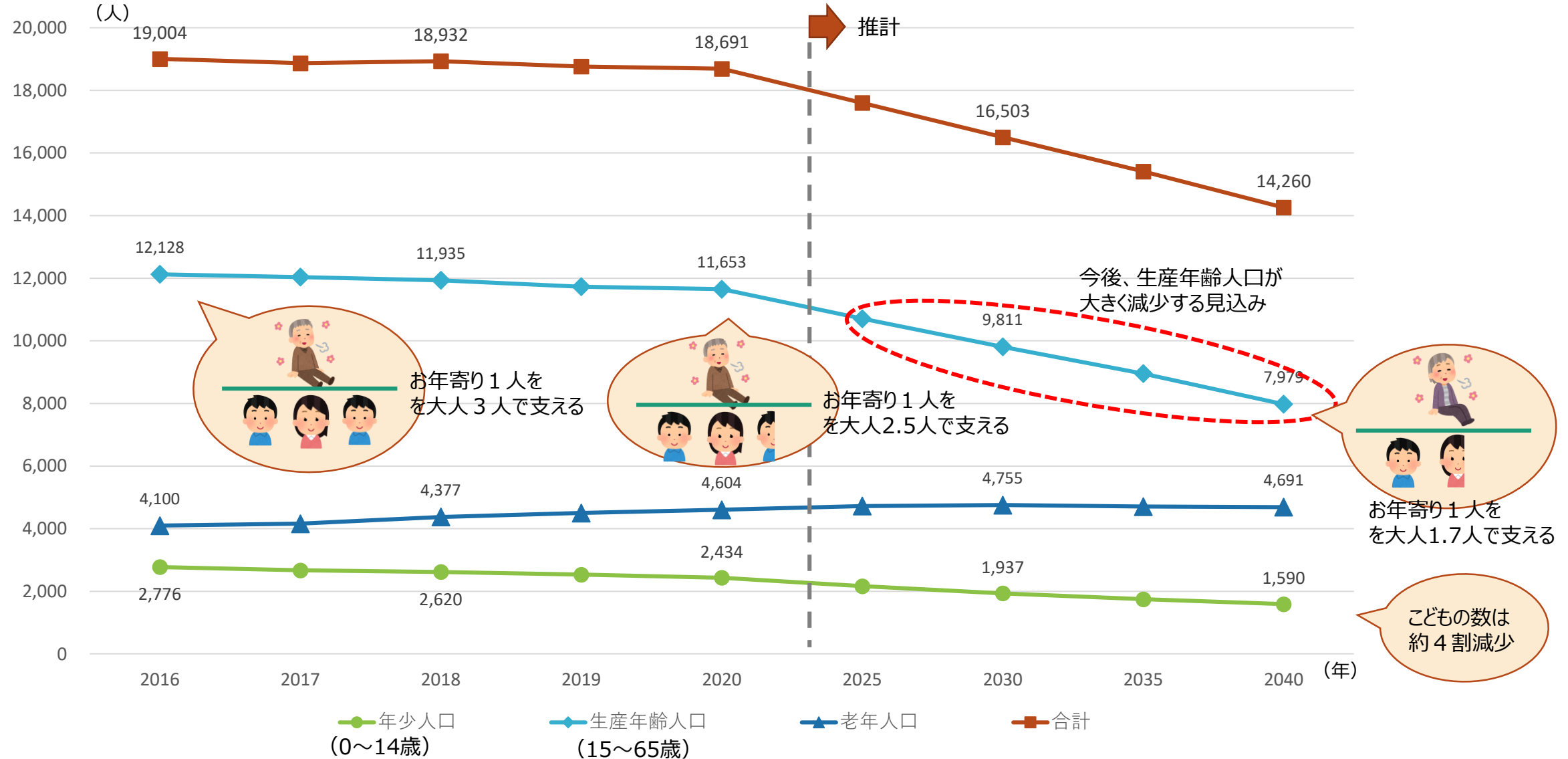


合計特殊出生率の推移

2-3 会津若松市の人口（高齢者の状況）



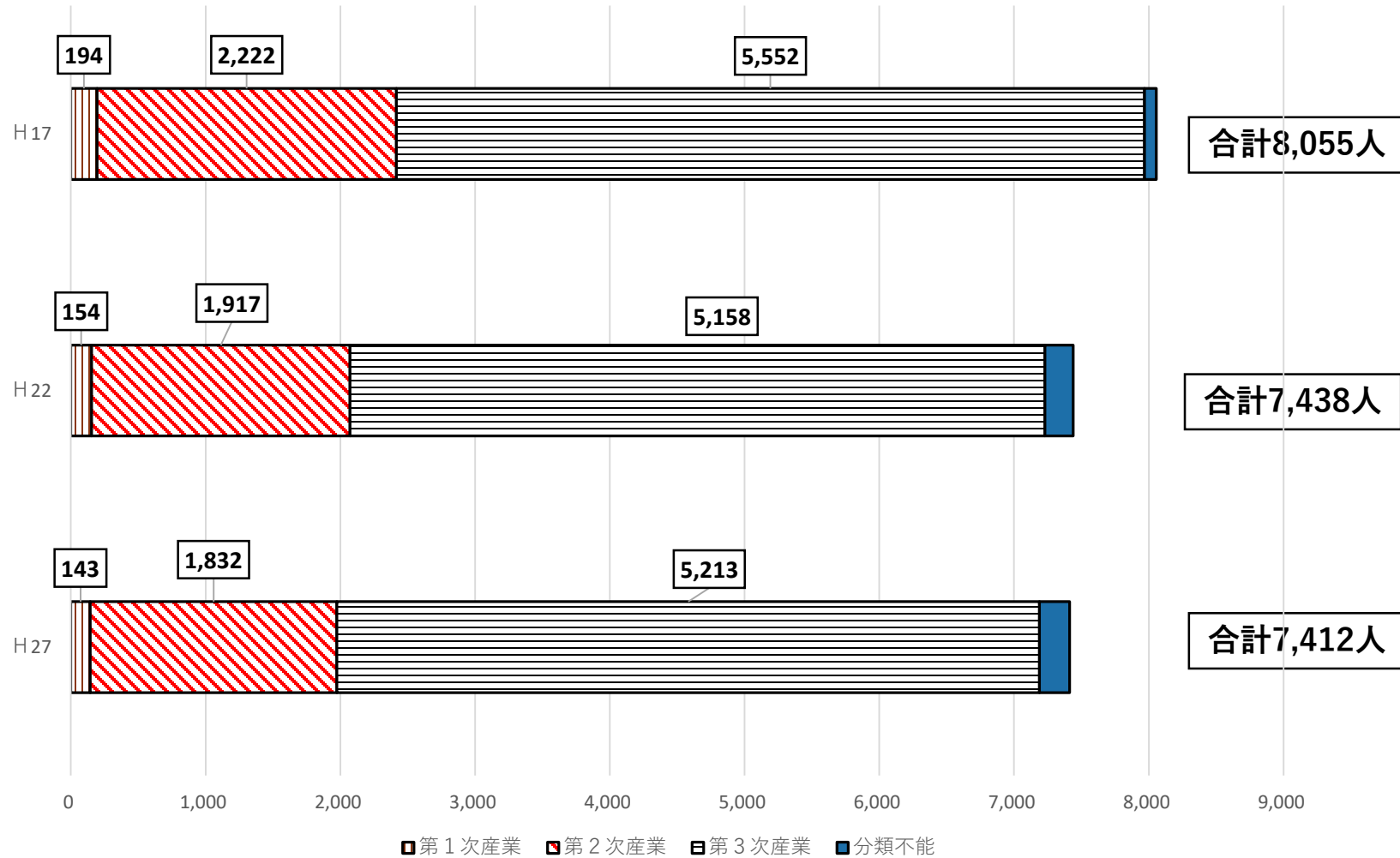
2-4 一箕地区の人口（世代別人口推移）



※各年の人口は1月1日時点の地区別1歳毎住基人口データから算出

※推計人口は「第2期会津若松市 まち・ひと・しごと創生人口ビジョン」の単純推計値より算出

2-5 門田地区の産業（産業分類別就業者数の推移）



就業者数の変動はわずか
&
産業構成もほぼ変化していない

↓
**人材の移り変わりが
ないまま高齢化している
可能性が高い**

特に農業は
地域の風土へも
大きく影響

※データは国勢調査結果（産業別15歳以上就業者数：会津大学周辺地域）より作成

3. 未来デザインワークショップ 成果報告

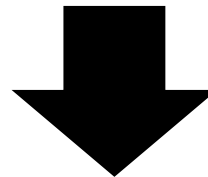
【 一箕公民館エリア 】

3-1 ワークショップの内容

- ワークショップでは、地域の施設活用の前提となる地域活動の現状と将来像を整理するため、以下について検討

第1回
(令和元年11月23日)

内容：① 地域の課題と資源の洗い出し
② 「よくない未来」と「よい未来」の検討



第2回
(令和元年12月14日)

内容：① 理想の地域の姿を実現するための
アイデアの検討

3. ワークショップの成果

① 地域の課題と資源の洗い出し

【主な地域課題】

- ・一人暮らしの方が増えている、団地の方の第二の生活
- ・小学生が年々減少
- ・町内会役員等のなり手不足
- ・空き家の増加、街灯が少ない、買物が不便、除雪や除草 など

【主な地域資源】

- ・多種多様な住民（外国籍の方など）、声掛け
- ・施設が充実（病院、ヒルズマーケット、公民館、コミセン、学校、体育館など）
- ・自然や歴史（飯盛山、大塚山、松長の夜景など）

など

3. ワークショップの成果

② 「よくない未来」と「よい未来」

【よくない未来】（このまま何もしないとどうなるか）

- ・ 住民減少⇒学校の統合、通学等が不便に
- ・ 地域に仕事がないので若い世代が減少
- ・ 老人や子どもとの交流の場がなくなる など

【よい未来】（目指したい将来の地域の姿）

- ・ 病院や大学、在宅ワークなどで働く人が定住
- ・ 高齢者の能力を生かす場所・機会
- ・ 地域活動への若者の参画、外国の方とのふれあい
- ・ デマンド交通の導入、回覧板の電子化 など

3. ワークショップの成果

③ 理想の地域の姿を実現するためのアイデア（主なもの）

- ・ 公園や学校（大学なども）、公民館の活用！
⇒ 地域で使い方を考え、自由に活用
年配の方から若者世代へ伝承、交流促進
知識を持った地域の方が活躍できる機会づくり（講座など）
- ・ 自然や歴史資源の活用
⇒ 古墳、石部桜などを活用
（地域でごみ拾い、有料駐車場の設置など）
- ・ 企業等との連携
⇒ 中央病院などと連携し働く場などを創出

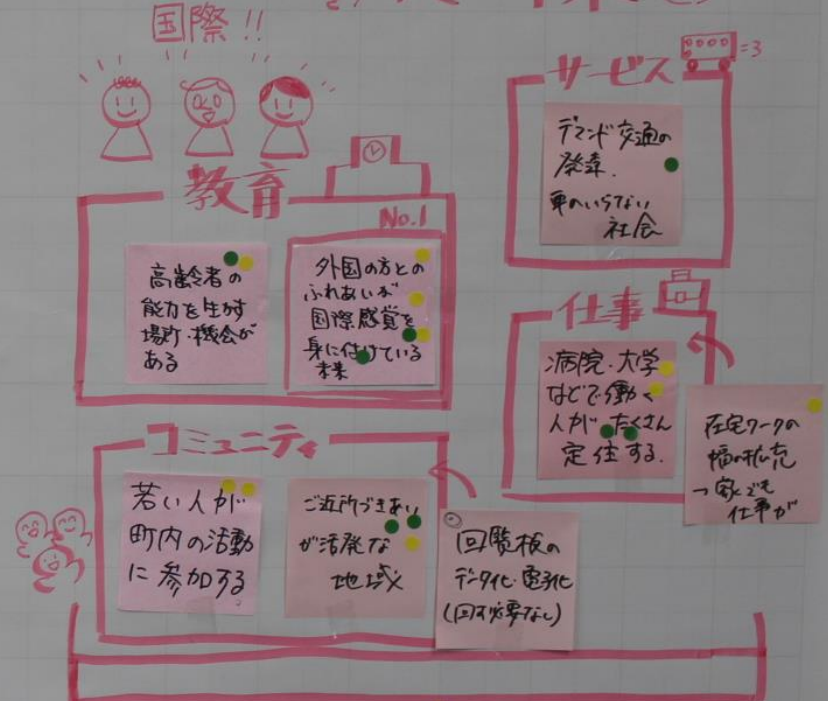
一箕・松長地区

目的 地域に必要な活動とその拠点としての
公共施設を活用するアイデアを考よう

よくない未来 ☹️



良い未来 😊



Aグループ

20年後の未来 ☹️

一箕・松長地区

目的 ・地域に必要な活動とその拠点としての
公共施設を利用するアイデアを考えよう!!

新しい! **公園**

・地域の公園をつくる

雨や公園
区をが中心に
なつてほしい
代わりの案を
考えた

新しい! **学校**

・開放を
自由に使えるように

学校開放

一箕には下の子もいるぞ!



(ATM
この地区は2台)

年金
ATMの
設置

年金

・ATMの設置

シーズンには大に賑わいの様

駐車場

・有料化

駐車場
をつくり、有料
(石部村)

大人も子供も集合!
公民館

・サークル

・カルチャー・スクール

・年配者

↓
若く世代へ
知識を

・Wifi

・スポーツなど
一般から先生を!

民芸
スポーツ
サークル会

知識を持った
地域の人か、交流
をしながら活やくで
きる場をもつける。

公民館に
Wifiを
つなぐ

地域の重要遺産
古墳

・ゴミ拾い

・友の会

・働く場

ゴミ拾いを
していく
か、のボウ
アスを

新しい! **会津大学**

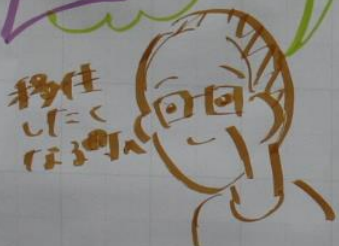
・スポーツ

公民館を
使った

公民館の
有料化

世代間交流

公共施設を使いやすく!



移住
した
お年寄り



この
歴史は
重要!
残さなきゃ!

年配の方
知識は
宝



子どもからお年寄りまで、皆がつながる一箕・松長へ!!

2019.12.14

at 一箕公民館

お世話
さ
食料券